

新潟 11

第37回 新潟2歳ステークス (III) (2歳・オープン) 国際競馬 競馬 馬齢

Main race table with columns for race number, horse name, jockey, trainer, and performance data.



茅1600 ミュゼスルタン 54 柴田善 26年 8月31日

良 1.33秒台 重 1.35秒台

①2東②5.29 ③ダーニ④1.240 ⑤西⑥2240 ⑦502⑧0.0 ⑨57川⑩0.0 ⑪18⑫37.3 ⑬8⑭8⑮37.0 ⑯中位⑰33.3 ⑱サ⑲ナイ⑳

①場所(馬場状態) 月日 ②競走名 条件 着順 ③時計 ④体重 ⑤負担重量 騎手 ⑥頭数 ⑦種別 ⑧人気 ⑨通過順 前半3F ⑩短評 後半3F ⑪1着または2着馬名

①スローペース ②平均ペース ③ハイペース ※通過順の数字は不利を示す

本紙の見解 奥のあるフロンティア

フロンティアのデビュー戦は逃げ切りだが、ラスト2Fは11秒1-11秒2。次走の中京2歳Sで差接戦する...

WIN5 新潟馬単 8→5 8→6 8→1 6→6 8→15 8→3 8→13

スロ展開 2歳戦向き 16 2 8 14 持ちタイム 14 10 7 5 3 将來性 5 8 1 15 9 攻め馬状態 1 6 3 7 5

馬体から距離延長は大丈夫。フロンティアは初戦で他馬を気にして集中力を欠いたが、未勝利はハナを切った...

1ムスコロ 手塚師調教はデビュー時よりさらに楽に動けるようになった。体幹がしっかりした馬で、申し分ないデキにある...

ト11秒1-11秒2。次走中京2歳Sで着馬を完封した。兄に活躍馬が兄弟の血統だが、新馬勝ちは初戦の中。シムデラレイマイクの新馬Vは差が開く一方の圧勝。内容...

ト向き多いが、同産駒・同厩舎のアジアエクスプレスは朝日杯FISの2歳G1。ブレットの新馬VはS。ス・四角のロスと思えば中身は着差以上。③④着が次走①

1前走 新潟組 (21038) 右下数字は過去5年の成績。オードテールの新馬Vは序盤でモタつたが、行きの足がついてからは楽。追っての味もありそう。時計は詰まる。

未勝利Vエンゲルローサー。ダントツで記録平凡1押さえて。前走 東京組 (1押さえて) ムスコロツは新馬圧勝、好馬体も光る。父の産駒はダー

着とメンバの質も水準以上。テンクウの新馬戦はラスト11秒1-11秒3。兄は昨年時計平凡は問題なし。兄は昨3着馬。前走 中京組 (20210) フロンティアの新馬Vはラス

グリーンチャンネル解説者

黒津 紳一	桧原 正行
注目をアッパ、素質十上昇度に	養った興味で、道中
あいつの初戦だが、道中	の裏つければ十分。G
価値出た内容も当然脚	の裏つければ十分。G
抜け出した内容も当然脚	の裏つければ十分。G
他馬とは一段違う脚	の裏つければ十分。G

新潟 11R TMイチ推し1ムスコローソ

11R オープン馬と互角の動き 急成長示す

1ムスコローソ南W重	1000	800	600	200	馬脚いろ	
6美坂助手 553 407	70.4	54.9	40.0	13.2	⑧前競先	
9南BW稍助手 6F83.5	67.9	53.0	38.7	12.6	⑦馬なり併	
13美坂助手 563 421	138馬なり					
16南BW稍大野	69.4	53.3	39.1	12.5	⑦馬なり併	
23南BW稍助手	6F84.0	67.3	52.7	39.1	12.7	⑩馬なり先

- ① 2週続けてオープン馬と互角に。短期間で急成長。【A】
- ② トッカータ南W稍 68.8 52.5 39.2 13.7 ⑤ G前競先
- ③ テンクウ南W重 52.8 37.9 12.4 ③ 馬なり先
- ④ グランデウ南W重 65.8 51.3 38.2 13.7 ⑥ 一杯追先
- ⑤ オーデットエール 栗坂 畑端 54.2 39.5 12.8 一杯追先
- ⑥ プレトリア南W稍 68.5 52.9 39.2 12.6 ⑤ 馬なり先
- ⑦ ナイゼル南D良 69.6 53.7 39.0 12.2 ③ 馬なり先
- ⑧ フロントア 栗坂 助手 54.7 39.6 12.4 一杯追先
- ⑨ フィルハー南W稍 70.8 55.0 41.0 13.2 ⑥ 馬なり併
- ⑩ エングローサー 栗坂 助手 53.9 38.7 12.4 馬なり

馬単オッズ	新潟 11R	新潟 11R
上位人気	3連複 上位人気	3連単 上位人気
13 24.3	116.8 22.2	18.6 64.7
15 45.2	13.6 29.8	16.8 71.9
16 22.5	13.8 35.6	8.1 81.6
18 18.8	11.8 36.7	1.8 116.5
11 39.8	1.5 38.6	8.6 121.4
15 33.1	1.5 39.6	8.1 122.6
31 40.7	1.8 39.7	1.8 123.1
36 51.2	1.6 47.2	6.1 124.3
38 44.2	1.6 47.9	1.6 132.3
51 63.5	3.6 50.7	1.8 136.1
58 65.7	1.1 53.1	1.3 140.5
61 25.4	5.6 56.1	3.8 140.9
63 40.3	1.3 58.7	1.3 144.5
68 33.9	6.8 63.3	1.8 145.3
61 59.8	1.3 64.9	6.8 146.1
81 22.5	3.5 66.4	8.1 155.3
83 43.3	6.8 68.0	1.6 157.7
85 63.8	1.3 71.3	8.1 158.2
86 31.8	1.6 71.9	6.1 158.7
83 47.3	1.5 74.6	1.6 159.6
85 45.8	8.1 75.2	8.3 160.6
13 63.8	3.5 84.3	3.1 164.2
13 64.5	5.8 88.7	1.5 164.7
15 58.5	5.6 90.7	3.1 167.9
15 61.4	5.8 96.5	1.5 170.1

馬番連複オッズ

1-4	163	11	246	14	67.1
2-3	100	5	49.0	12	219
3-17	2	6	23.1	13	47.3
4-5	52.3	7	14.1	10	103
5-6	26.7	8	24.6	11	52.9
6-7	14.0	9	20.1	12	37.4
7-8	11.6	10	17.1	13	143
8-9	10.2	11	28.3	14	295
9-10	126	12	18.5	9	170
10-11	13	13	34.0	10	114
11-12	165	14	12.1	11	167
12-13	170	15	48.0	12	176
13-14	21.7	16	13	13	38.8
14-15	65.2	17	12.7	14	114
15-22	22.4	18	110	15	37.3
3-19	192	8	75.9	8	93.8
4-21	211	9	52.9	9	348
5-19	136	10	343	10	267
6-13	302	12	397	12	578
7-14	141	13	113	13	175
8-9	438	14	350	14	237
9-8	334	15	182	15	221
11-605	6	36.7	9	146	11
12-334	7	203	10	92.8	13
13-191	8	24.1	11	244	14
14-385	9	242	12	149	15
15-379	10	129	13	26.0	16

柏木の単連

引きつけて主導権を握ったコディエイトの前回は、後半の坂で一気に突き放す時ではなく、マイルでも自在性を生かして後半加速できる。

15 → 8
15 → 3
8 → 3
15 → 1
15 → 13
15 → 4
単 複
15 15

馬番連複オッズ

1-2	16.3	3	23.3	4	20.7
2-3	16.4	4	21.1	5	22.3
3-4	15.2	5	21.8	6	35.9
4-5	18.2	6	39.3	7	22.5
5-6	61.1	7	31.2	8	21.5
6-7	23.8	8	19.3	9	164
7-8	14.6	9	205	7	541
8-9	76.6	10	17.9	8	25.1
9-10	6.6	6	4.1	41.2	
10-11	26.6	7	25.6	52	53.5
11-12	7.7	8	8.3	11.0	
12-13	20.2	9	39.7	48	28.2
13-14	5.6	10	29.0	9.9	

成績欄に前半3F時計

成績欄の通過欄の右側に「各馬の前半3ハロン通過時計」を表記してあります。各馬のタイムの比較検討に役立てていただければ幸いです。なお、レースの流れは、馬体重の横に「H」「ハイ、M」平均、S「ロー」のそれぞれ馬場閉表記で示してあります。

また、千メートルのレースについては、前半2ハロンの時計を表記してあります。また、障害戦や一部の公営競馬については、計測できまないので省略してあります。

現時点での完成度か？ 将来を含めた素質か？ 展開的にも逃げ先行差し、いずれの位置からでも狙える新潟2歳S。

狙いはトッカータ。初戦は勝ち馬を作ったのは2歳馬が抜け出し、まだエンジンの力加りは少し遅いようですが、小回りコースで勝ち切れたのは、さらに新潟全開コースなら、さらにエンジン回り、まだ幼い馬たちの戦いで、キャリアが1戦多いのも強調材料です。

最終2Rからはシグナリングに注目。この条件には先行勢が不在。直前の追い切りで抜群の動きを見て態勢万全。展開・状態の良さを生かし、粘り込みを狙います。

小木曾大祐

新潟 11R TMイチ推し1ムスコローソ

1ムスコローソ南W重	1000	800	600	200	馬脚いろ	
6美坂助手 553 407	70.4	54.9	40.0	13.2	⑧前競先	
9南BW稍助手 6F83.5	67.9	53.0	38.7	12.6	⑦馬なり併	
13美坂助手 563 421	138馬なり					
16南BW稍大野	69.4	53.3	39.1	12.5	⑦馬なり併	
23南BW稍助手	6F84.0	67.3	52.7	39.1	12.7	⑩馬なり先

新潟 11R TMイチ推し1ムスコローソ

1ムスコローソ南W重	1000	800	600	200	馬脚いろ	
6美坂助手 553 407	70.4	54.9	40.0	13.2	⑧前競先	
9南BW稍助手 6F83.5	67.9	53.0	38.7	12.6	⑦馬なり併	
13美坂助手 563 421	138馬なり					
16南BW稍大野	69.4	53.3	39.1	12.5	⑦馬なり併	
23南BW稍助手	6F84.0	67.3	52.7	39.1	12.7	⑩馬なり先

新潟2歳ステークス 過去5回の成績

24新馬	ザラストロ	牝	54	松岡	13.35	⑤	⑤	⑤	⑤	630
25新馬	ノゾクジ	牝	54	松岡	13.35	⑤	⑤	⑤	⑤	12380
26新馬	サウンドアーナ	牝	54	和田	13.45	⑤	⑤	⑤	⑤	21740
27新馬	ハーフスター	牝	54	川田	13.45	⑤	⑤	⑤	⑤	260
28新馬	イスラホニータ	牝	54	松岡	13.45	⑤	⑤	⑤	⑤	1640
29新馬	ビートル	牝	54	小牧	13.45	⑤	⑤	⑤	⑤	2340
30新馬	ミゼセルタン	牝	54	栗田	13.34	⑤	⑤	⑤	⑤	410
31新馬	アヴニール	牝	54	北村	13.45	⑤	⑤	⑤	⑤	760
32新馬	ソニラッシュ	牝	54	田辺	13.45	⑤	⑤	⑤	⑤	1600
33新馬	ロンドクレスト	牝	54	田辺	13.38	⑤	⑤	⑤	⑤	360
34新馬	ウインファビラス	牝	54	松岡	13.45	⑤	⑤	⑤	⑤	13130
35新馬	マコトルメン	牝	54	岡田	13.45	⑤	⑤	⑤	⑤	17300
36新馬	ヴェストジョリー	牝	54	永	13.43	⑤	⑤	⑤	⑤	650
37新馬	オパールベック	牝	54	岩田	13.45	⑤	⑤	⑤	⑤	4170
38新馬	イブキ	牝	54	田辺	13.45	⑤	⑤	⑤	⑤	7990

新馬連対率ベスト10

① 戸崎	.308
② 蛸名	.288
③ 田村	.275
④ 北村	.244
⑤ 柴田	.212
⑥ 岩田	.208
⑦ 吉田	.200
⑧ 内田	.182
⑨ 丸山	.174
⑩ 勝浦	.170

成績欄の馬場状態

ひと開催12日間以内で「中②」とあるのは、1回中山2日目の良馬場を示します。なお、積重なら「重馬場」なら「重」、不良馬場なら「不良」になります。

新馬連対率ベスト10

① 戸崎	.308
② 蛸名	.288
③ 田村	.275
④ 北村	.244
⑤ 柴田	.212
⑥ 岩田	.208
⑦ 吉田	.200
⑧ 内田	.182
⑨ 丸山	.174
⑩ 勝浦	.170

新馬連対率ベスト10

① 戸崎	.308
② 蛸名	.288
③ 田村	.275
④ 北村	.244
⑤ 柴田	.212
⑥ 岩田	.208
⑦ 吉田	.200
⑧ 内田	.182
⑨ 丸山	.174
⑩ 勝浦	.170

《美浦ウッドチップコースについて》

前の南Bコースを改修したもので、1周1600メートル、幅20メートル。1、2コーナーにかけて約2.4メートルの高低差があり、右回りで調教を行うと直線は緩い上り坂になる。チップ(木片)だけの栗東のコースと違い、杉パーク(皮を細かくしたもの)を加えて、栗東より走りやすくなっている。

勝負の一手

小倉12Rリュウエールドール

わらび賞は重馬場に加えて、2番人気が先団を形成する展開。これらをつまめるべく、意識的に早めに動いていったが、結果的には後ろから差し込んできては底を見せたら、ここにすれば素質上位。1週前に好時計を出しており、仕上がりも問題なさそうだ。

《各予想者の「◎」印に注目》

予想欄の「◎」印は、各スタックが一日1頭厳選したもので、「その日」番買いたい馬を示しています。

ジョッキー 勝率10傑

①	中戸ル	.245
②	武崎一	.200
③	福田川	.199
④	メ田武	.167
⑤	吉田博	.147
⑥	岩内博	.142
⑦	岩内博	.130
⑧	岩内博	.125
⑨	岩内博	.111
⑩	岩内博	.103

8月20日現在
平地40勝以上



▼キーンランドCに出走する3歳モンドキャンノは、昨秋の京王杯2歳Sを1分21秒9(上がり33秒7)で快勝した▲

▼②着レヌミノルは桜花賞馬となり、③着ディバイコンワはOP特別を勝ち、④着コウドクストリートはGIIIフルコンSを制した。⑥着ジョーストリクトリはGIIニュージランドTを勝ち、⑦着タイムトリップもOP特別を制している▲

▼モンドキャンノの父キンシャサノキセキは、GI高松宮記念2連勝などマイル以下で全12勝(重賞7勝)の快速系。

サクラバクシンオー産駒の母レイズアンドゴールの全5勝は1400m以下で、アイビスSDの③着馬。モンドキャンノの朝日杯FS②着はレースレベ

競馬人情 吉川良

私のまわりにもプロ野球のベイスターズ狂が何人かいる。八月、ジャイアンツに3タテを食らい、

「なんだかCS(クライマックスシリーズ)出場も心配になってきたなあ」と不安もちらちら。しかし、そのあと、首位独走の広島に奇跡のような、三日続きの逆転勝利。

筒香、ロペス、宮崎の3連発サヨナラするときなど、横浜スタジアムの内野席にいた電気工事業のミヤザワさんは、

「もうね、あれを見たから死んでもいい。CSに出るの出不ないのなんて小さい話。おれね」と

トレーナー 勝率10傑

①	内田	.217
②	堀江	.191
③	池田	.182
④	友原	.177
⑤	藤原	.165
⑥	藤原	.165
⑦	藤原	.147
⑧	藤原	.140
⑨	藤原	.127
⑩	藤原	.127

8月20日現在
20勝以上

▼まだ8月なので、別定重量は「53kg」。これが10月のスプリングターズSになると、3歳牡馬3歳牝馬として51で勝ったブラボヌールは、今年は55kg。53で着ただったシュウジも、今年増量別定の58kg▲

▼モンドキャンノと「1100」のコンビは戸崎圭太騎手だが、彼が騎乗して勝ち、新潟2歳Sに出走する馬が5頭もいる。

その5頭、みんな差しし追いつき馬のバターンに入るが、近年の新潟マイルの2歳戦は、スローから直線3ハロンだけのレースになりすぎている。

平坦コースで、直線の切れ味の快走は印象的だが、13年ハイクラスで、このあたりが切ない。そろそろ先行して2段加速で押し切るくらいの自在型の台頭が望まれる▲(相木)

なりにいた若い女の子と抱きあっちゃって、なんだかカンチガイしちゃいそうだった」と

と夜中近いのにケイタイしてきた。

その電話のあと、ふと、8月20日の札幌9Rクロウバー賞のゴールシーンが思い浮かんだ。

単勝1.7倍ルメール騎乗のタワーオプロンドを、ホッカイドウ競馬から参戦の、単勝23.4倍の石川俊騎乗のダブルシャープが、ゴール前で差した。

「あれも、おれの目に残った逆転勝利だなあ。道宮の石川俊騎手のうれしさはどんだったろう」と私は思った。

今週は逆転馬券を夢見て、新潟2歳Sはテンクウを狙い、馬単③①③⑥⑩③⑧、馬単③①③⑥⑩③⑧、馬単③①③⑥⑩③⑧、馬単③①③⑥⑩③⑧。



好時計勝ちがタテではない

▼良馬場の新潟タート千二で3歳未勝利戦を1分10.11秒台で勝った馬は18頭いる。

そのうち13頭は後に500万を勝ち、残る5頭中2頭は500万②着がある。このタイムで勝てれば、だいたい500万で通用する。

▼18頭のうち現役は4頭だが、そのうち2頭が今日の新潟500万にも通用する。

リーディングジョッキー 関東 (2017年8月20日終了現在)										
順位	騎手名	年令	所属	①特別	②重賞	③着	着外	連対率	通算勝利	
①	戸崎	37	(田島俊)	119	④	84	57	335	.341	774
②	内田	47	(フリー)	65	⑩	59	65	440	.197	1082
③	田辺	33	(フリー)	60	②	46	31	271	.260	688
④	吉田	33	(フリー)	58	⑩	24	36	346	.177	747
⑤	北村	37	(フリー)	39	⑧	46	21	393	.170	1237
⑥	石橋	33	(フリー)	36	⑩	28	33	284	.168	530
⑦	大野	30	(フリー)	35	⑦	40	45	415	.140	399
⑧	津村	31	(フリー)	33	⑩	26	24	313	.149	359
⑨	柴田	40	(フリー)	30	⑥	43	42	408	.140	408
⑩	横山	49	(フリー)	26	⑥	29	24	218	.185	2664
⑪	松岡	33	(フリー)	26	⑦	26	29	329	.127	760
⑫	蛭名	48	(フリー)	25	⑧	38	37	329	.147	2478
⑬	田中	46	(フリー)	21	⑤	13	23	280	.101	1736
⑭	柴山	39	(フリー)	20	③	28	32	344	.113	517
⑮	石川	21	(相沢)	20	④	25	23	290	.126	115
⑯	丸山	26	(根本)	20	⑤	24	27	339	.107	376
⑰	丹内	31	(フリー)	20	⑦	19	26	321	.101	242
⑱	勝浦	39	(フリー)	19	③	34	33	314	.133	846
⑲	吉田	42	(フリー)	18	④	27	26	362	.104	1194
⑳	丸田	31	(宗像)	18	⑤	23	23	294	.115	353
㉑	木幡	22	(鹿戸雄)	16	③	16	14	297	.093	55
㉒	木幡	21	(牧)	13	②	20	23	346	.082	58

リーディングトレーナー 関東 (2017年8月20日終了現在)											
順位	調教師名	馬房	所属	①特別	②重賞	③着	着外	連対率	通算勝利		
①	国枝	栄	28	(北)	33	②	25	18	149	.258	784
②	堀宣	行	24	(北)	29	③	15	10	98	.289	475
③	齋藤	誠	24	(南)	26	⑩	20	24	160	.200	267
④	手塚	貴	26	(北)	25	⑩	22	25	134	.228	442
⑤	藤沢	和	28	(北)	21	⑧	23	11	109	.268	1358
⑥	古賀	慎	20	(南)	18	④	21	7	112	.247	242
⑦	武市	康	20	(南)	18	⑥	15	8	167	.159	146
⑧	木村	哲	20	(北)	18	⑦	13	12	88	.237	131
⑨	栗田	博	20	(北)	18	⑦	9	8	117	.178	632
⑩	相沢	憲	22	(南)	17	①	18	14	157	.170	359
⑪	奥村	武	20	(南)	17	⑦	6	5	115	.161	57
⑫	金成	貴	20	(北)	16	④	20	18	116	.212	82
⑬	萩原	清	22	(南)	16	④	16	11	97	.229	542
⑭	高木	登	20	(北)	16	①	13	16	120	.176	184
⑮	加藤	征	26	(北)	16	③	10	13	137	.148	455
⑯	小西	一	20	(南)	15	②	18	11	125	.195	444
⑰	伊藤	圭	20	(北)	15	②	15	10	133	.173	350
⑱	上原	博	20	(北)	15	⑥	10	11	149	.135	405
⑲	鹿戸	雄	22	(北)	15	③	7	15	147	.120	248
⑳	牧	光	22	(南)	14	②	21	26	149	.167	209
㉑	中館	英	20	(南)	14	①	19	7	140	.183	38
㉒	鈴木	伸	20	(南)	14	⑤	10	11	127	.148	303